

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名	チャイルドウィッシュみらい そとわりでん				公表日	令和7年 2月 10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		子どもの人数に合わせたスペースや学習室も設備しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		利用者10人以下は資格者を2人、11人以上は3人配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		保護材を用いて安全面を配慮しています。遊びの中ではその都度声掛けをしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		サービス提供前に環境整備をしたり、提供後には掃除を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		学習室や相談室など子どもの状況に応じて使用できる環境になっています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		スタッフ全員でミーティングを行い、日の目標設定や見直しを行っています。月の振り返りでは児発管と面談を行っています。月初、月末と目標設定や振り返りを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎年12月に実施し、本評価の結果を職員全体で共有し改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		児発管面談や、管理職面談で職員の意見を把握する機会を設けています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	現在は実施していません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		定期的に研修に参加し、知識の習得に努めています。一宮市の療育支援事業、自立支援協議会子ども部会の研修に参加しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		3月にチャイルドグループのホームページやフムネットで公開しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		こども面談、保護者とのモニタリングを実施し、ニーズと課題を明確化しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		指導員間でのモニタリングも行き、管理者も含めたミーティングを実践しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		計画書の内容をスタッフ間で共有し、支援に生かしています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		チャイルドグループのアセスメントツール・日々の行動観察を通して適応行動の状況を確認しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		5領域の内容を含めたガイドラインを作成しその内容を踏まえた目標設定をし支援の実施をしています	R6年度の法改正にて支援が細分化され5領域となりました。「移行支援」の内容を強化していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		毎日の振り返りや朝礼を通してその日の支援内容や活動の内容を話し合っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		スタッフ間で意見を出し合い、固定化しないよう工夫しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	子どもの発達段階に合わせた活動を考え個別や集団での活動を考えられています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	毎日支援前に朝礼、ミーティングを行い、その日の支援の内容や個に合わせた支援について話しあっています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	支援後はスタッフ間で振り返る時間を設け質の向上に努めています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	日々個別での支援記録を記入し、次の支援に生かしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	定期的にモニタリングを実施し、計画の見直しや作成をしています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	日々の支援やイベントを通して4つの基本活動と取り入れた支援を実施しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	発達段階に合わせて子どもが自分で決めて行動できるよう支援を実施しています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	スタッフ間で事前に情報共有をし、児童発達管理責任者が参加しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	必要に応じて情報共有や授業参観等を行い連携する体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	送迎時に学校の先生方と情報共有をしたり、相談員とも定期的に情報共有しています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	入学後、紙面・口頭にて、情報共有を行い相互理解を図っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	体制は整っていますが現在対象者がいません	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	積極的に研修に参加しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	地域の公園やお買い物体験に行く等の交流の機会を設けています。	回数が少ないため、状況を見ながら増やしていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	連絡会等、子ども部会等地域の研修に参加しています	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	送迎時の申し送りや連絡帳、お茶会にて発達段階や課題等について共通理解を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	毎月お茶会を開催したり、連絡帳やおたよりを通して保護者様と土台型療育のお話や情報共有の場を設けています。	みらいは毎日が参観日なので気軽にお越しいただけるようアナウンスを強化していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	契約時に児童発達管理責任者から契約書と口頭にて説明させていただいています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	契約、モニタリング等で、保護者様のご意見やご希望を伺っています。子ども面談を通して以降の確認をしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	契約時・モニタリング時に啓蒙の原案を作成し、本案を作成しています。その都度保護者様に説明させていただいています	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	お茶会や面談の機会を設けたり、家庭訪問等も行い提案や助言等を行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	毎月のお茶会の開催をしています。	兄弟交流については計画中です。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	常時体制を整備し、意見をいただいた際は迅速に対応しています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	毎月のおたよりやInstagramにて活動の様子を共有しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	書類の記入や言動等、十分に配慮しています	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	子どもやその日の支援の状況に合わせて視覚情報を用いたりしながらコミュニケーションをとっています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	避難訓練等、行事の日程を公表しています	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	マニュアルを作成し、定期的な訓練の実施や見直しをしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	BCP計画を策定し、避難訓練を実施しています。実施した際は避難メールにて保護者様にお知らせしています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	契約時に保護者様に確認しています。また薬情や紙面、口頭にて共有を行っています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	アレルギー表を作成し活用していますが、指示書に基づく対応が必要な子どもの利用はありません。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	安全計画を作成し、支援を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	安全計画に基づく、取り組みの内容について送迎時対応、外出時の対応等を実施しています。ご家族へ周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	定期的にヒヤリハット出し、再発防止や大きな事故に繋がらないよう周知しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	委員会を設置したり、チャイルドグループ内の研修や市の研修に参加しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	契約時に対応方法を説明していますが、現在対象の児童はいません。		

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュみらい そとわりでん

公表日 令和7年 2月 10日

利用児童数 令和6年12月1日 26名 回収数 24名(内兄弟2組)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	2				規定のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	24					利用人数に対して、基準通りの人員を配置しています。玄関にスタッフ紹介を掲示しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24					バリアフリーとなっています。またスケジュール等をわかりやすく絵カードを貼ったりしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24					支援前に環境整備をしたり、遊具の点検を行っています。また空間除菌等の散布も行っています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24					子ども面談を行い、ニーズの把握ができるようにしています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24					今後も支援プログラムに合わせた支援の提供を行っています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24					今後も保護者様やお子様のニーズによりそいながら計画作成を行っています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24					5領域を踏まえたうえでアセスメントの情報をもとに具体的な支援内容を考えていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24					日々支援前に行うその日の支援の目標設定を経過家に基づいて行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24					土台型療育を軸とし、子どもたちが主体となって発達できるよう考えています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	7	3	5	あまり必要性を感じていません。	長期休みや土曜日等は近く公園やお買いものに行くなどの機会を設けています。同グループ内の交流の機会も作っています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24					契約時にご説明させていただいています。今後もご不明な点がございましたらお問い合わせください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24					支援内容等、計画を示しながらご説明させていただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	24				お茶会を毎回楽しみにしています。	毎月のお茶会にて、情報提供や意見交流の場を設けています。また同グループ館でお茶会を実施し相談できる機会を作っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1				モニタリングや送迎時にお子様の様子を共有させていただいています。また学校や家庭での様子も共有していただいています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24					モニタリングや送迎時その都度お話をさせていただいています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1				音様や保護者様に寄り添った支援をさせていただきます
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	5		2	・お茶会の時に他の保護者さんとも交流できる時間がほしいです。 ・兄弟向けについては利用の日数が少ないのでわかりませんが保護者向けはしっかりできていると思います。	毎月のお茶会や同グループ内の事業所交流お茶会を通して交流の場を設けております。毎月のお茶会の内容もさらに工夫しながら保護者同士の交流の機会を増やしていきます。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24					相談に対してすぐに対応できるようにしています。また内容をスタッフ間に共有したり検討しています。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24				申し送りや、連絡帳、面談を行い子どもや保護者様と意思疎通ができるようにしております。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	2		インスタの投稿を楽しみにしています。	ありがとうございます。毎月のおたよりやInstagramにて発信しております。評価についてはホームページやワムネットにでも掲載しています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24				書類の記載や言動等日頃から職員間で確認をしております。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	1			契約時にご説明させていただいております。各マニュアルを作成し研修や訓練を行っています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1		1	地震、水害、火災、防犯の年に4回の訓練を実施しています。その際は保護者様に一斉メールを送らせていただいております。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24				契約時ご説明させていただいております。今後も安全の確保ができるよう職員で検討、訓練をしていきます。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24				事故発生時には迅速な対応を心がけ、保護者様にもご説明させていただいております。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24				お子様が安心して通所していただけるよう一人一人に寄り添った安心な環境づくりをしています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	5		1	通所じゃない日も行きたいと言っています。	ありがとうございます。今後も楽しく通所していただけるよう支援内容や活動を考えていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				いつもありがとうございます。	今後も保護者様やお子様のに寄り添った支援をしいサービスも質の向上を目指していきます。